

学校訪問シリーズ 66

大分市立小佐井小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「自ら学ぶ意欲と考える力を持ち、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成」を達成する

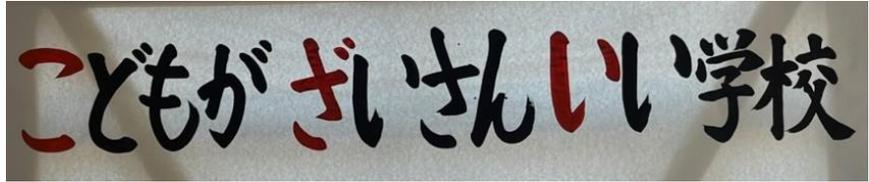
ため、「こどもが ざいさん いい学校（財産＝大切なもの＝命）」を合言葉に、保護者や地域の方と共に、学校経営を行っています。

校内研究では、「こざい3策」を以下のように定め、日常的に実践をしています。

- 単元デザインを作成し、資質・能力をバランスよく身に付けさせる
小佐井小独自の単元デザインを作成し、カリキュラム・マネジメントの促進等
- 自分の考えを形成するために必要な「ひきだし」を持たせる
既習事項（内容・方法）を見童から出させ、板書に位置付ける
- 学年に応じた伝え合う場、振り返りの場を設定する。
伝える場の設定（目的、いつ、相手） 共通点や相違点を板書に位置付ける
学年に応じた振り返りの場（わがともや）

今回提出された、本時のねらいにおいても、①追究対象②着眼点③到達点を明確に示されていることに加え、<ねらう「振り返り」>を、子どもが実際に書くような表記で示されています。

このようなことから、先生方は授業のゴール（資質・能力）を明確にもっているのので、参観した全学級において、余裕をもちながらご指導されているように思えました。全校をあげて徹底して実践されていることに感銘しました。



これで あなたも「ふりかえりめいじん！」 (2学期用)

『ふりかえり』のコツ

きょう、ならったことを しょうすにふりかえりましょう。あたまのなかが ずっさりして やるきがでてきます。
『わがともや』をヒントに、ふりかえりを たのしもう！

1 おん	わ・が
2・3 せん	わ・が・てい
4・5・6 ねん	わ・が・てい・や

こまごまときは こゆように ヒントしよう。

わ	★① ～が わかった。～まで わかった。 ★② ～が わからなかった。 ★③ ～が たのしかった。 ★④ ～が むすかしかった。 ⑤ ○○から～だとおもった。 ⑥ まえのペンきょうと～が にているとおもった。 ⑦ まえのペンきょうと～が ちがうとおもった。
が	★① ～を がんばった。 ★② ～が おしかった。 ③ まえにならった○○をつかったら、～できた。 ★④ ～をしだら、できた。
ども	① ○○さんの かんがえをきいて、～とおもった。 ② ○○さんと にていて、～。 ③ ○○さんと ちがって、～。 ④ ○○さんの かんがえのよいところは、～。
や	① ～を れんじゅうしたい。 ② ～が できるように なりたい。



NO.389 2022年11月 大分市立小佐井小学校

1+1>2

一人だと不安な発表も二人だと安心してできる。そばにいてくれるだけでもお互いほっとする。



NO.392 2022年11月 大分市立小佐井小学校

高いアンテナ

友達の困りに気がついたら、自分から行動する。相手の気持ちを考えて優しく教える。



NO.391 2022年11月 大分市立小佐井小学校

拍手とは

「すごいよ」「同じだよ」「頑張ったね」「気がつかなかったよ」
いろいろな思いが込められている。



NO.390 2022年11月 大分市立小佐井小学校

空気をつくる

頑張る友達や聴いてくれる友達がいるから、私も手を挙げる事ができる。